



高槻市には
豊かな自然がいっぱい！

たかつきし
高槻市

せいぶつたようせい 生物多様性って？

せいぶつたようせい
生物多様性とは、「生き物たちの^{ゆた}豊かな^{こせい}個性とつながり」のこと。

私たち人も^{ふく}含めた多くの種類の生き物は、自分たちの生きる場所を見つけ、^{たが}互いに^{ちが}違いを^{せいぶつたようせい}活かしながら調和しています。この調和していることを生物多様性といいます。

ほごどうぶつ
モリアオガエル(保護動物)



ほごじゅもく
真上公民館(保護樹木)



じゅりんほごちく
宮田春日神社(樹林保護地区)



ほごどうぶつ
カジカガエル(保護動物)



ほごどうぶつ
ヒダサンショウウオ(保護動物)



ほごどうぶつ
ゲンジボタル(保護動物)

※【写真提供】あくあびあ芥川共同活動体
(高槻市立自然博物館 指定管理者)

たようせい 3つの多様性とは？

せいぶつたようせい

生物多様性を守るには、次の3つのレベルで保全していくことが重要です。

3
つ
の
多
様
性

せいたいけい たようせい
①生態系の多様性

いろいろなタイプ
の自然があること

森林、里地里山、河川など、
いろいろなタイプの自然があります。



たようせい
②種の多様性

いろいろな生き物
がいること

動物、植物、びせいぶつ微生物など、
いろいろな生き物がいます。



いでんし たようせい
③遺伝子の多様性

同じ種でも多様な
こせい個性があること

同じ種でも異なること遺伝子を持つことにより、
もよう形や模様などに多様なこせい個性があります。



たかつき 高槻のこんなところに豊かな自然が！

たかつきし 高槻市には、森林、里山、芥川、
 うどの 鶉殿のヨシ原など、さまざまな生き物が
 せいたいけい ゆた ちいき
 関わりあう生態系の豊かな地域が
 数多く残されています。

かんきょう かんきょう
 それぞれの環境には、その環境に
 あった生き物が生息しています。

どこにどのような生き物がいるのか
 見てみましょう！

※【写真提供】あくあぴあ芥川共同活動体
 (高槻市立自然博物館 指定管理者)

かしふねじんじや 檜船神社
 ツガ林

本山寺
 ※ モミ・ツガ林

ポンポン山
 ※ らくようじゅりん 落葉樹林

せつつきょう 摂津峡
 ※ カワヨシノボリ

あくとがわ 芥川
 ひおがわ 檜尾川
 かぶさんじ 神峯山寺
 ※ シイ林

あくたがわ 芥川
 ※ アユ

によぜがわ 女瀬川
 うどの 鶉殿のヨシ原
 ※ ヨシ

つのでこうえん 津之江公園
 よどがわ 淀川
 ※ アサギマダラ

新川
 ※ ヒメボタル

たかつきし 高槻市の取組

たかつきし ゆた かんきょう
高槻市では、「豊かな環境をもつみどりが多様な生き物のすみかとなり、人と生き物
が持続的に共生できるまち」を実現するため、さまざまな取組を進めています。

かんきょう ほぜん
生き物の生息環境の保全

ちいき かんきょう つのえ
市内のいろいろな地域で、多くの生き物が生息する環境を守ります。津之江
公園自然再生エリアでは、市民と協力して保全に向けた取組を進めます。

せいび
草かりなどの整備活動



こんちゅう
植物や昆虫、野鳥の観察会



かんきょう
小学生向けの環境学習



くじょ
特定外来生物の駆除

くじょ
特定外来生物の駆除に、市民や関係機関と協力して取り組みます。農業や
せいいたいけい ひがい かくだい ふせ
生態系への被害の拡大を防ぐため、根気よく取り組む必要があります。

くじょ
特定外来生物の駆除活動



アライグマ



クビアカツヤカミキリの成虫



クビアカツヤカミキリ
ようちゅう はいしゆつ
の幼虫が排出するフラス



せいぶつたようせい
生物多様性保全の
けいはつ
市民への啓発

市民の主体的な活動につながるよう、人と動植物が共生することの
じゅうようせい じょうほうはっしん けいはつ
重要性などをわかりやすく情報発信し、市民への啓発を図ります。

たかつき あくたがわ
高槻市立自然博物館(あくあぴあ芥川)



たかつき あくたがわ
高槻市立自然博物館(あくあぴあ芥川)は、
たかつき
高槻の自然がわかるみんなの博物館です。
しつもん
生き物の質問や相談などがありましたら、
気軽にお問合せください。

※【写真提供】あくあぴあ芥川共同活動体
(高槻市立自然博物館 指定管理者)